



研修 「何度も問いたすチカラ」を求めて

【Google認定トレーナーの原田先生による研修】
Googleのアプリを始め、活用事例などをご紹介いただく。また、先生方の抱えている課題感を明確化し、これからの時代を生きる生徒にとって必要なものについて先生方でグループセッションを実施



《研修の流れ》

1 アイスブレイク

勤務の中で、最近褒められたことなどポジティブな面での情報共有

2 研修本編

ICT機器を活用する背景や、授業における活用事例を紹介

3 slidoを活用して意見の共有
テーマ出し

「今日の研修で深堀したいテーマ」を投票機能を使って考えの可視化と共有

4 グループセッション

3で集めた結果の中からグループごとにテーマをピックアップして簡易ホワイトボード上にまとめる。

5 セッション内容の発表

簡易ホワイトボードを貼り出し、各グループごとに全体へ向けて発表



- ① ICTで得られるものと失われるものとは
- ② 教科指導において、知識の定着と探究活動のバランスは？
- ③ これからの学校とは？～果たして学校は必要か～
- ④ ICTで資質・能力(思考力)は身につくのか
- ⑤ より良い生き方とは？幸福と不幸の定義
- ⑥ 社会で求められる評価と学校教育での評価との乖離について
- ⑦ 子どもの問いを引き出すためには？



研修を企画した先生のコメント

Google認定トレーナーの先生が研修のまとめのグループセッションにアナログを持ち出すのは、受講した先生にとって、意外なものに映るはず。これまで以上に校内でのICT機器活用は促進していくが、アナログも選択肢にあることは重要だと思う。